



地元イベントを手助け

アイスキャンドル準備作業に協力

平田建設

【帯広発】(株)平田建設(土) 1月29日、土幌町商工会タウ
幌、長谷川雅毅社長)は1
ンプラザ前で、アイスキャン

ンドル点灯式の準備
作業に協力した。重
機と手作業でアイス
キャンドルを並べる
土台をつくり、地元
のイベントの盛り上
げに一役買った。
土幌町では毎年、
地域おこし協力隊O
重機を使って土台
作りに汗を流した

Gと有志が中心となりアイ
スキャンドル点灯式「Sh
ihoron ICE」が
開催されている。町民が手
づくりしたアイスキャン

ドルを持ち寄って火を灯すイ
ベントで、イベント当日は
キャンドルが輝いて幻想的
な空間がつけられる。
今回、アイスキャンドル
を並べる土台づくりができ
る業者がないかと相談があ
り、同社が協力を申し出
た。

作業には役職員や作業員
14人が参加。今シーズンは
雪が少ないため、土幌町農
村運動公園から雪を運び、
土台を作成。雪が降り凍て
つく環境の中、重機とス
コップで雪を固める作業を
繰り返して、横幅10m、幅
1mの2段になった土台2つ
を完成させた。

点灯式は31日に開催。完
成した台に町民たちがアイ
スキャンドルを並べ、町に
温かな光が灯された。
長谷川社長は「これから
もまちが盛り上がるよう、
会社として貢献していきたい
」と語った。



アイスキャンドル 土台制作に協力

平田建設

【帯広】平田建設(本
社・土幌)は1月29日、
土幌町商工会タウンプラ
ザ前で地元イベントに使
用するアイスキャンドル
の土台を制作した。写真

真。
同31日に開催した
「Shihoro
n ICE」は町民が
手作りのアイスキャン
ドルを持ち寄って並べ
るイベント。
同社はこしから土
台造りに協力し、横幅
10mほどの土台を2つ
用意。少雪のため町農
村運動公園からも雪を運
び、役員ら14人が重機
やスコップを使って固め
た。
長谷川雅毅社長は「雪
の中での作業だったが無
事完成できて良かった。
これからも町が盛り上
がるよう、会社として貢献
したい」と話した。